

全国大学生環境活動 事例2016

第14回 全国大学生環境活動コンテスト (ecocon2016) が開催されました。

(独立行政法人環境再生保全機構 = 共催、環境省 = 後援)

平成28年12月23日、24日に開催された「ecocon2016」。2日間にわたるコンテストにおいて、全国の団体の中から今年度グランプリとなったのは一橋大学・国立あかるくらぶ、準グランプリは徳島大学・ふるさと愛好会 山班のみなさんでした。2団体の環境活動をご紹介します。



グランプリ 環境大臣賞

一橋大学・国立あかるくらぶ

国立市を日本一きれいな街に

国立あかるくらぶは一橋大学の公認サークルです。国立市内の環境、防災、まちづくりを軸に、「国立市内をもっと明るくする」、「国立を日本一きれいな街にする」ことを目標に活動を行っている団体で、2015年10月に発足しました。

地域への貢献を強く意識した「どローカル」の活動を実践しており、ごみが落ちている場所をGPSで記録するごみ拾いアプリを独自に開発したり、防災マップの授業を小学校で実施するなど、学生ならではの楽しくてユニークな活動を実施しています。

ecoconには今年度2回目の参加で、同じ学生から自分たちの活動がどう評価されるかを知りたかったため、参加を決めました。国立市内には他にも大学生や高校生などのユースがいるため、彼らとの連携も今後は進めながらも、市内の環境がより一層よくなるような活動を続けます。



準グランプリ 環境再生保全機構 理事長賞

徳島大学・ふるさと愛好会 山班

里山地域での活動と展望

ふるさと愛好会は徳島大学の公認サークルです。上勝町、阿波市、佐那河内村などを中心としたまちづくりの活動に広く携わっている団体で、2014年8月に発足しました。

地域の課題を地域全体で解決するボトムアップ式のまちづくり活動を実践しており、地域の住民、地域おこし協力隊と協力しながら、様々な地域振興活動に関わる活動を行なっています。

ecoconには今年度初参加で、さまざまな立場の人から客観的な評価を得ることができ、他の学生との交流を行いたいという理由で参加を決めました。まだ立ち上げたばかりなので、今活動をしている地域とそこに関わる人たち、設立当初の想いを大切にしつつ、自分たちが楽しいと思えるまちづくり活動を続けます。



<ecoconとは>

「全国大学生環境活動コンテスト(ecocon)」は、環境に関心のある全国の大学生が1年に1度集まり発表・交流・学習を行うイベントで、企業、行政、学識経験者、環境団体などの社会人の選考委員を交え、1年間実施した活動の振り返り、評価を行うコンテストです。平成28年12月23日、24日に、第14回 全国大学生環境活動コンテスト(ecocon2016)が、開催され、全国各地から25の学生環境団体が参加し、2日間で延べ450人が参加しました。



第15回 全国大学生環境活動コンテスト (ecocon 2017) の開催決定!

日時 平成29年12月27日、28日

場所 国立オリンピック記念青少年総合センター

募集などの詳細は、今後ホームページに掲載します。

<お問合せ> 東京都港区西新橋2-11-5 TKK西新橋ビル3F

(株)ダイナックス都市環境研究所内

TEL: 03-3580-8284 FAX: 03-3580-8265

Mail: support@ecocon.info URL: http://www.ecocon.info/